

21 旅館・ホテル・宿泊所

【関連章第7章4】

事例1 「テーブルの電球にクッションが接触したため出火した火災」

出火時分 3月 7時ごろ
用途等 ホテル 耐火造 13/0 延 6,500 m²
防火管理 該当選任あり 消防計画あり
被害状況 建物ぼや1棟 クッション2個等焼損
概要

この火災は、ホテル12階の客室内から出火したものです。

出火原因は、宿泊客がベッド横に設置されたナイトテーブルの収納スペースに、クッションを押し込んだことにより、フットライトとして取り付けられていた白熱電球と接触してしまったため出火したものです。

宿泊客は、焦げたような臭いを感じたため、フロントへ連絡しました。連絡を受けた従業員とともに室内を見渡すと、ナイトテーブルに収納していたクッションから煙が上がっているのを発見しました。

従業員は、フロントへ連絡し状況を説明しました。連絡を受けた別の従業員が、110番通報を実施しています。

従業員は、クッションをテーブルから取り出し、屋外階段に移動させた後にペットボトル内の水を使って初期消火を実施しました。

教訓等

ホテルには従業員の目が届きにくい場所があり、ホテル側が適切に管理していても、さまざまな要因による火災の危険が潜んでいます。

火災に至る要因を事前に無くすことや、万が一火災になってしまった場合に早期発見できる体制を整え、迅速な通報及び初期消火方法を確認しておくことが被害の拡大防止につながります。出火防止について注意喚起をすることやホテル内のルールについて周知することも大切です。



写真 21-1 ナイトテーブルの設置状況

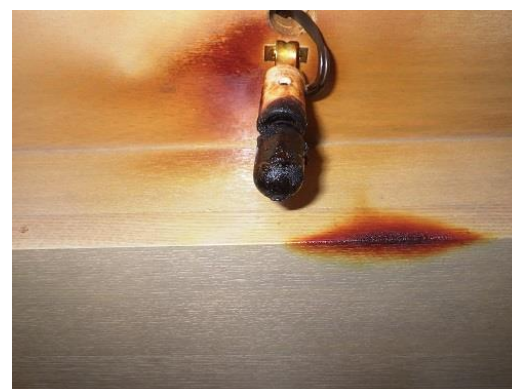


写真 21-2 焼損した白熱電球の状況

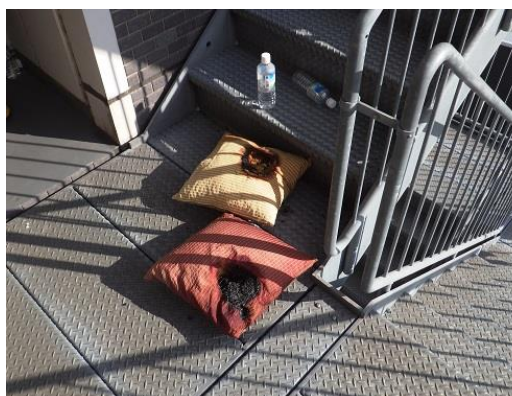


写真 21-3 焼損したクッションの状況